

2025/11/24

東アジア資金部 ソウル室 +82-2-3782-5859

## 先週のマーケット動向(11月17日～11月21日)

為替、株式

|         | Open     | High     | Low      | Close    | Chg     |
|---------|----------|----------|----------|----------|---------|
| USD/KRW | 1,451.0  | 1,476.0  | 1,451.0  | 1,475.6  | +18.6   |
| JPY/KRW | 9.3729   | 9.4725   | 9.3162   | 9.3918   | ▲0.034  |
| KOSPI   | 4,078.57 | 4,089.88 | 3,838.46 | 3,852.45 | ▲159.12 |

(Source: SMBS, Bloomberg)

先週のドル/ウォン相場は上昇。14日に韓国当局より口先介入が行われたことで、週初ドル/ウォンは1,451.0でオープンも米利下げ期待の後退とともにドルが底堅く推移したことでドル/ウォンは上昇推移しすぐに1,460ウォンを回復する動き。その後も米国市場を中心にハイテク株のバリュエーション懸念から調整が進行する中、韓国株式市場からの資金流出圧力も強く、ウォン安推移が継続。また、相関性の高い円相場も拡張財政が懸念され軟調推移したことでウォン安推移をサポートした。週末にかけては米10月雇用統計の発表が中止され、一段と利下げ期待が後退する中1,470ウォン台に上昇。一時1,476.0まで上昇し、前週末比+18.6ウォンの1,475.6でクローズした。(韓国時間15:30)

## 今週の見通し

ドル/ウォンは底堅い推移が継続か。先週は米利下げ期待の後退やAI関連株の調整からウォン安が進行。今週自律反発の動きから幾分ウォン相場は反発することが予想されるも、特段明確な材料が無い中では、ドル/ウォンの下値は限定的な推移が継続しよう。27日にはBOK会合が控えるが、不動産価格は上昇基調で推移し、ウォン安が継続している状況下では据え置きが確実視される。今週は引き続き米国の年内利下げを巡る思惑の変化と株式市場動向に注意したい。

| USD/KRW     | JPY/KRW     | USD/JPY       |
|-------------|-------------|---------------|
| 1440 ~ 1470 | 9.25 ~ 9.55 | 153.0 ~ 156.0 |

## \* USD/KRW chart (source: Bloomberg)



## \* JPY/KRW chart (source: Bloomberg)



## 今後の予定

- 25日(火) 米 9月 小売売上高 速報値  
米 9月 PPI 速報値  
米 11月 カンファレンスボード消費者信頼感指数
- 26日(水) 米 11月 失業保険新規申請者数  
米 9月 耐久財受注 速報値
- 27日(木) 欧 11月 消費者信頼感指数 確報値  
韓 BOK 政策金利発表
- 28日(金) 日 10月 鉱工業指数 速報値  
日 11月 東京都区内CPI  
日 10月 失業率 確定値

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。